

別記

第1号様式（第4条関係）

大田区東糀谷六丁目工場アパート使用申請書

年 月 日

（宛先）大田区長

住 所

会社等の名称

（代表者名・役職）

氏 名



電話番号 ()

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名
 企業グループにあっては、代表企業の所在地、グループ名及び代表者の氏名 〕

住 所

担当者 氏 名

電話番号 ()

下記のとおり、大田区東糀谷六丁目工場アパートの使用について、関係書類を添えて申請します。

記

使 用 資 格	1 工場として使用する者			
希 望 室 番 号	第1希望 号室	第2希望 号室	第3希望 号室	第4希望 号室
	複数ユニット使用希望（希望する区画をすべてご記入ください。）			
使 用 期 間	年 月 日 から 年 月 日まで			

〔注〕 印鑑は社印ではなく印鑑登録済みの代表者印となります。

2 東糀谷六丁目工場アパート使用調査書（工場）

(1) 会社概要等（移転前の概要を記入願います）

本社所在地		
	電話番号	()
全従業員数	常勤の従業員 臨時及びパート	人（家族従業員 人） 人
業 種		
資 本 金	円	
創業年月日	年 月 日	
工場所在地 （その1）		
	電話番号	()
工場（その1）での 操業期間	年 月 日から（ 年間）	
従業員数	常勤の従業員 臨時及びパート	人（家族従業員 人） 人
作業場面積	㎡	
工場所在地 （その2）		
	電話番号	()
工場（その2）での 操業期間	年 月 日から（ 年間）	
従業員数	常勤の従業員 臨時及びパート	人（家族従業員 人） 人
作業場面積	㎡	
フォークリフト	有 ・ 無 （バッテリー式のみ持ちこみ可）	
連絡担当者	ご担当者	(役職) (お名前)
	電話番号	
	FAX 番号	
	E-Mail	

※現状では複数の工場を操業されている企業様で、2つ以上の工場を操業されている場合は、内容をコピーしていただき、ご記入願います。

(2) 代表者の職歴・事業実績

※様式は問いません。既存の資料でも構いません。資料コピーページを差込ください。

代表者の職歴・事業実績をできるだけ具体的に記入してください。		
年月（自）	年月（至）	事 項

(3) 事業の内容・特色

- ※ 様式は問いません。既存の資料でも構いません。資料コピーページを差込ください。
- ※ この様式を使用される場合には、どのような製品を製造・開発しているのか。市場・ターゲットなどをご記入ください。（A 4 版で 1 枚にまとめてください。）

(4) 経営の状況及び今後の計画（方針）

※ 様式は問いません。既存の資料でも構いません。資料コピーページを差込ください。

※ この様式を使用される場合には、以下の項目をご記入ください。（A 4 版で 1 枚にまとめてください。）

① 開発・生産計画

② 特許・契約

③ 販売市場・顧客ターゲット

④ 原価・販売価格（コストなど）

⑤ 生産・仕入れ方法

⑥ 販売方法

⑦ 組織計画

⑧ その他

(5) 経営及び技術の承継計画について

承継者の有無	有 ・ 無
経営の承継計画をご記入ください。	
技術の承継計画をご記入ください。	

(6) 今後の従業員の採用計画について

- ※ 採用計画がありましたらご記入ください。(人数・新卒者・経験者・資格保持者等)
また、産学連携計画（インターンシップ含む）もありましたらご記入ください。

--

(7) 事業の課題と解決方法

- ※ 想定されるリスクや問題点とその解決方法をご記入ください。

--

(8) 自社の強み・弱み

※ 自社の強み・弱み（技術力・特許・人材等）について具体的に記入してください。

(9) 同業他社の状況及び差別化手段

(10) 海外進出計画について

※ 海外進出の計画がありましたら具体的にご記入ください。（いつごろ・国名など）

(11) 東糀谷六丁目工場アパートでの事業計画

様式は自由ですが、A4版で1枚にまとめてください。

(12) 資金計画

※ 入居開始（準備期間を含む）から1年間の工場アパートに係る資金計画をご記入ください。

年 月～		年 月の1年間	
必要な資金の内訳		資金の調達・返済方法	
内 訳	単位：万円	内 訳	単位：万円
人件費		自己資金 (調達方法)	
使用料			
光熱水費等			
機械・什器・備品等設備 投資の内訳		借入金総額(内訳)	
原材料仕入・支払利息等 運転資金の内訳			
合 計	万円	合 計	万円

[注]資金の調達額が必要な資金と同額又は上回るようにしてください。

(13) 収支計画書							単位：万円
項 目	前 3 期			当期	次期	3 年後	
	期	期	期				
① 売 上 高							
② 売 上 原 価							
③ 販 売 費 ・ 一般管理費							
④ 営 業 利 益 =①－②－③							
⑤ 営業外利益 受取利息等							
⑥ 営業外費用 支払利息等							
⑦ 経常利益 =④＋⑤－⑥							
⑧ 特 別 利 益							
⑨ 特 別 損 益							
⑩ 税引前当期利益 =⑦＋⑧－⑨							
⑪ 法 人 税 ・ 住 民 税							
⑫ 当 期 利 益 =⑩－⑪							
⑬ 前期繰越利益							
⑭ 当期末処分利益 =⑫＋⑬							

※ 前 3 期は「決算申告書控の写し又は確定申告書控の写し一式」中の財務諸表より転記し、決算期を迎えていない等の理由により資料がない場合は、当期（創業 1 年後）～3 年後についてご記入ください。

※ 会社全体の収支計画をお書きください。

(14) 収支計画の算定方法

※ (13)における収支計画の算定方法を具体的にご記入ください。

(15) 債務超過の解消計画（債務超過の方のみ）

(16) 黒字化に向けた経営計画（2期連続赤字の方のみ）

(19) 危険物の保有量

※ 常時保有量は、設備機械の内蔵量も含めてください。消防署への届出は各自で行ってください。

危険物の名称	区分	常時保有量	単位
(記入例) 切削油	(記入例) 第四類第三石油類非水溶性液体	(記入例) 140	(記入例) ℓ
少量危険物の届出の有無	有 ・ 無		

(20) 高圧ガスの保有量

ガスの種類	保有量（立方メートル又はkg）

(21) 材料・製品・半製品の大きさ

最長のもの mm	最重量のもの t
最大のもの 縦 mm × 横 mm × 高 mm	

(22) 物流状況

荷降等の方法	手 ・ フォークリフト ・ その他（ ）
搬出の頻度	1 日 回 / 週 回

(24) 導入機器の配置図

※ 略図をお書きください。使用予定者に決定された際には正式に提出していただきます。

※ 別紙でも構いません。コピーを差し込んでください。

(25) 床荷重を超える場合の機器の設置方法

(26) 入居スケジュール

(正式なスケジュールは、使用予定者と決定した皆様には別途提出いただきます)

※ 各種工事や設備機器の搬入等、入居・操業開始までのスケジュールをご記入ください。

工事内容によっては届出が必要な場合がありますので、ご注意ください。

(27) 駐車場の希望

希望する駐車場の台数 (希望調査)	トラック (t) 台 ワンボックス 台 普通車 台
	※専用駐車場（有料）の使用台数については、別途申請をしていただきます。 使用する各ユニットの面積により、各ユニット 1-2 台を機械式駐車場を中心にご利用いただきます。

(28) 駐輪場・バイク置き場の希望

希望する台数 (希望調査)	自転車 台 オートバイ 台
	※駐輪場・バイク置き場（有料）の使用台数については、別途申請をしていただきます。

以上です。ご記入ありがとうございます。